

# お悩み解決〈機能編〉

## お部屋別のお困りごとを機能性壁紙で解決!

### KIDS ROOM



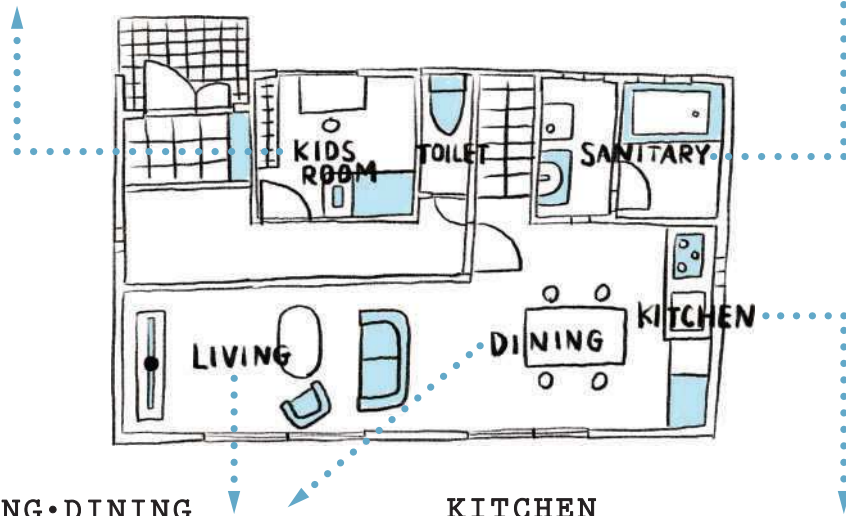
Designed by SUPPOSE DESIGN OFFICE Co., Ltd.

- 小さな子どもが楽しめる夢のある部屋にしたい
- 子どもが壁を汚しても簡単に掃除できるようにしたい

### SANITARY



- 湿気やニオイが気にならないようにしたい
- お手入れも楽にしたい



### LIVING・DINING



- 家族が気持ちよく過ごせる場所にしたい
- ペットも快適に過ごせるリビングにしたい

### KITCHEN



- いつもキレイで清潔なキッチンにしたい
- お掃除が楽な壁面にしたい



## 水まわり（洗面室/トイレ）のお悩み解決

Q. 洗面室の湿気や、水気によるカビの発生が気になる。




A.  **吸放湿がおすすめ!**

吸放湿壁紙は湿気を吸収、結露やカビの発生を抑える効果があります。乾燥時には、水分を放出し室内の湿度を調節します。

Q. こもりがちなトイレのニオイが気になる。




A.  **ルームエアー（消臭）がおすすめ!**

気になる生活臭などを吸着・分解し、消臭します。

Q. 子どもが男の子なので飛び散りが気になる。



A.  **フィルム汚れ防止・抗菌がおすすめ!**

汚れとニオイがつきにくく、拭き掃除も簡単です。抗菌性もあり清潔な環境をキープします。

# LIVING リビング

リビングは家族で過ごす憩いの場所。もっとも広い空間だからこそ、開放感を演出するベーシックな色とデザインを選びましょう。



## リビングのお悩み解決

**Q.** 長い時間を過ごす場所だからこそ、快適な空間にしたい。



**A.**  **ルームエアー (消臭) がおすすめ!**

消臭効果のあるルームエアーがおすすめです。

**Q.** 家族が花粉症なので




**A.**  **抗アレルがおすすめ!**


表面に塗布された薬剤が、スギ花粉、ダニなどのアレル物質を吸着し、その働きを低減します。

**Q.** ペットの引っかきキズが気になる



**A.**  **スーパー耐久性 (ペット対応) がおすすめ!**

優れた耐久性と汚れ防止機能付き。引っかきキズに強いので、ペットのいるご家庭におすすめです。

 **ルームエアー (消臭) もおすすめ!**



# KITCHEN キッチン

キッチンはいつもキレイで清潔にしておきたい。

でもお掃除は手早くすませたい。そんなキレイ好きさんのための壁紙です。



## キッチンのお悩み解決

**Q.** 気をつけていても、汚れがちなキッチン。汚れが落としやすい壁紙ってないの?



**A.**  **フィルム汚れ防止・抗菌がおすすめ!**

キッチン汚れを気にする方に使ってほしい壁紙です。水拭きや中性洗剤を使用して汚れを簡単に落とすことができます。また、臭気成分をバリアすることにより壁紙へのニオイの吸着を防ぎます。

# KIDS ROOM キッズルーム

創造力を育むスペースに子ども部屋を変える。



**Q.** 落書きもアートになる壁紙があるってホント?



**A.**  **フィルム汚れ防止・抗菌の Blackboard がおすすめ!**

おもいっきりお絵描きができる黑板クロス。食品包材にも使用される安全性の高いエパール®フィルムを表面にラミネート加工しており、チョークの落書きが水拭きで簡単に消すことができる特殊配合壁紙です。

※「エパール®」は株式会社クラレの登録商標です。

壁紙のお手入れ方法

[ 壁紙をいつまでもキレイに保つために ]

壁紙の種類でお手入れや汚れを落とす方法が違います。

ビニル壁紙

< 汚れ編 >

◎ 汚れが付着したら -----

■ 一般ビニル壁紙の場合

飲食物や調味料などの汚れは、直ちにかたく絞ったスポンジやタオルで汚れを吸い取るように拭き取ってください。落ちにくい場合は中性洗剤をご使用ください。壁紙表面に残った洗剤は変色の原因になりますので、真水かぬるま湯できれいに拭き取ってください。  
※強い洗剤やシンナーなどの有機溶剤は、変色や表面破損の原因になりますので使用しないでください。

■ フィルム汚れ防止壁紙の場合

日常の汚れは、かたく絞ったスポンジやタオルで水拭きしてください。落ちにくい場合は中性洗剤や消毒用アルコールをご使用ください。壁紙表面に残った洗剤は変色の原因になりますので、真水かぬるま湯できれいに拭き取ってください。

◎ 電気スイッチまわりの壁の汚れ -----

よく使用する場所のため、手あかや飲食物の汚れが一番つきやすく、気になる場所です。  
1\_ 中性洗剤を使って軽く拭きます。  
2\_ 汚れが取れたらきれいな水で固く絞ったやわらかい布などで洗剤成分が残らないように拭き取ります。

< 補修編 >

◎ はがれてきた壁紙を直したい

部分的なはがれであれば、ゴミやホコリを取り除いた後、壁紙の裏に文具用の糊や木工用ボンドをはみ出さないように塗布して貼り付けます。経時変化により壁紙が硬化している場合は部分的な補修では対応できませんので、貼り替えをおすすめします。

◎ タバコのヤニの汚れ -----

1\_ 中性洗剤を水で薄めたものに、アンモニアを少量含ませて拭きます。  
2\_ 最後に水拭きを行います。  
※強い洗剤を使うと変色の恐れがありますので、目立たないところで一度試してからにしましょう。

◎ 子どもの落書き -----

鉛筆なら消しゴムで、クレヨンやクレパスなどは中性洗剤を布につけて拭き取ります。拭き取り後、最後に水拭きをして仕上げます。  
汚れがひどい場合は、その部分だけ中性洗剤をスプレーして、台所用ラップで10~15分ほど覆っておくと、拭き取りやすくなります。

◎ 壁紙の凹凸の汚れ -----

布より歯ブラシを使ったほうがきれいに汚れを落とすことができます。

◎ 油汚れ -----

ベンジンで押さえるようにして拭き取ります。  
※色や風合いが変わらないことを目立たない場所で確認してからにしましょう。



普段のお掃除

手軽にハタキを使ってホコリを落とします。

床を掃除する前にハタキで壁のホコリを落としておきましょう。表面の凹凸が激しい壁紙は、ホコリがたまりやすいので、そのままにしておくと、たまったホコリが湿気を吸い取りカビの原因にもなります。



one point advice.

ハタキの無い場合は、不要になったストッキングを棒に巻きつけハタキ代わりに使用するのも、静電気がホコリを吸着するので効果的です。

定期的なお掃除

掃除機のブラシタイプのノズルを使い、定期的にお掃除しましょう。

カビを防ぐ

カビは見た目の悪さの問題だけでなく、アレルギーやぜんそくなど、病気の原因になることがありますので注意が必要です。  
壁紙はほとんどの商品に防カビ性能がありますが、壁紙単体でカビの発生は防げません。カビは建物の構造や生活環境に大きく影響を受けます。常に換気を心がけ、通風をよくし、湿度の上昇を抑えてください。

結露を防ぐ

結露や過度の湿気はシミ・剥がれ・カビの原因となりますので、室内の換気や湿度調整を心がけてください。  
[換気・除湿]  
常に換気を心がけ、暖房器具などから発生する水蒸気を外へ排出してください。特に浴室や調理時の水蒸気などは換気扇を利用して排出してください。除湿機や吸湿剤などの活用も有効です。

[通気をよくする]  
家具裏などの隙間に余裕を取り、建物全体の空気の流れをよくする工夫をしてください。

[冬の結露について]  
冬場は室内と外気の気温差が大きく、結露が発生しやすい時期です。また、加湿器を使用した後などは特に発生しやすくなります。換気や除湿に十分注意してください。

直射日光からの保護

直射日光が当たらないようにしてください。  
直射日光や熱風が長時間当たる場所では変色する恐れがあります。カーテンやガラスフィルムなどで日除けを心がけてください。また、ストーブなどの暖房器具の熱風が壁紙に直接当たらないように心がけてください。

[ 床材のお手入れ方法・注意事項 ]

クッションフロア

- 床シートは、熱によって変色・溶融する可能性があります。たばこや、車輪の摩擦熱、火花の飛び散りなどはお避けください。
- 温風ヒーター吹き出し口にはマットを設置するなどして、温風が直接シート表面に当たらないようにお避けください。
- 重量物や車輪のしごきによって、床シートの表面を傷つけたり、膨れを発生させる可能性があります。引きずったり、にじらないようにご注意ください。
- 長期間使用しない部屋では換気を心がけてください。結露を招き、カビや異臭の発生、床シートの剥がれ・反り・膨れ・突き上げの可能性もあります。
- 素材固有の臭いがあります。換気に心がけてください。
- 床材の汚れのほとんどは水拭きでとれます。ほうきや掃除機でゴミを取り除いた後に、固く絞ったモップなどで水拭きしてください。
- しつこい汚れは、スクットクリーナーで洗浄し、固く絞ったモップなどで水拭きしてください。
- 水漏れや砂が飛散した状態では滑りやすくなり、転倒事故を招く可能性があります。泥よけマットの設置などで雨水や土砂の持ち込みを防ぎ、持ち込まれた際には即座に除去するようにしてください。
- 長時間直射日光が当たる場所では、変色する可能性がありますので、カーテン・ブラインドなどで日よけをしてください。
- 家具やハイヒールなどの局部荷重により凹み跡が残る場合があります。
- インクやソース、化学薬品などをこぼしたときは、すぐに濡れたぞうきんで拭き取ってください。
- 化学薬品や強い作用をもつ洗剤、漂白剤などにより、変色や変質を招く場合があります。
- 水・砂・紫外線・重量物・汚染物質・化学薬品などの影響で、床材自体の変質・変色や、施工後の膨れ・剥がれ・目地隙などご注意ください。
- ゴム製品に含まれる老化防止剤、家具の塗料や防錆剤・防虫剤・防蟻剤によって、床材が汚染され変色する可能性があります。使用を避けるか、床に直接ふれないようにしてください。

リフォルタ置き敷きビニル床タイル

使用環境に応じて日常の清掃、洗浄、ワックス塗布を行ってください。

- クリーニング、ワックス等のメンテナンスは、養生期間を十分に取った後に作業を行ってください。
- 接着不良の原因となるため、クリーニング液、ワックスリムーバーなどの水分がタイルと下地の間に入り込まないように注意してください。
- クリーニング液、ワックスリムーバーは固く絞ったモップで拭き取り、残留が無いようにしてください。
- ワックスを塗布する際は、タイル表面がクリーニングされ十分に乾燥していることを確認し、ムラのないよう均一に塗布してください。